PIプロセスの実施による道路行政の推進

福井 | 滋賀 | 京都 | **大阪** | 兵庫 | 奈良 | 和歌山 | 三重
淀川左岸線延伸部

近畿地方整備局では、計画決定手続きの透明性、客観性、公正さを高めるため、計画の早い段階から第三者機関による市民等との双方向コミュニケーションを行うPIプロセス※1を推進しています。

これまでにも、京奈和自動車道大和北道路、大阪湾岸道路西伸部、淀川左岸線延伸部などで幅広く取り組んでおり、平成18年度には、計画の具体化に向け、引き続き調査を進めていく予定です。

用語解説

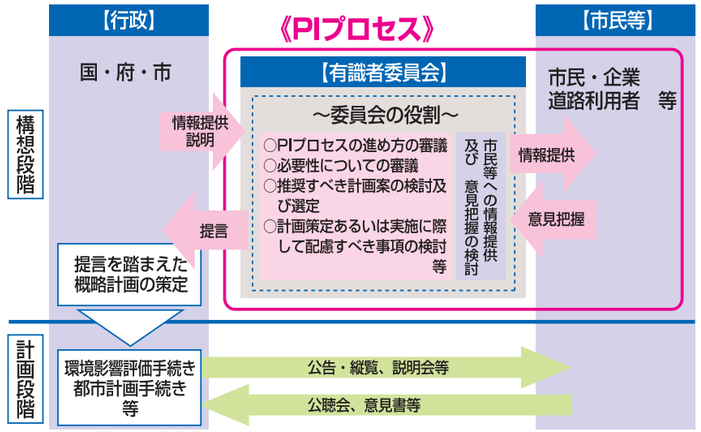
※1 PI（パブリック・インボルブメント）プロセスとは、道路の計画づくりの早い段階（構想段階）から、市民参画（情報提供と意見把握）の導入を図り、手続きの透明性、客観性、公正さを高め、計画に市民等の皆様の意見を反映させ、より良い計画づくりを進めていく取り組みです。

※2 有識者委員会とは、淀川左岸線延伸部の道路計画の構想段階において、手続きの透明性、客観性、公正さを高めるため、公正中立な立場からＰＩ（パブリック・インボルブメント）プロセスの進め方について審議し、市民等の意見の把握、分析を行い、それらを踏まえて推奨すべき計画案等について審議し、提言する機関です。

淀川左岸線延伸部

現在事業中の大和川線・淀川左岸線及び整備済みの湾岸線、近畿自動車道とともに「大阪都市再生環状道路」（延長約60km）の一部を形成する延長約10km（大阪市北区豊崎付近～門真市蓮島（ひえしま）付近）の自動車専用道路です。この淀川左岸線延伸部について、平成16年3月に、第三者機関である「淀川左岸線延伸部有識者委員会※2」を設置し、ＰＩプロセスを実施しています。

淀川左岸線延伸部位置図



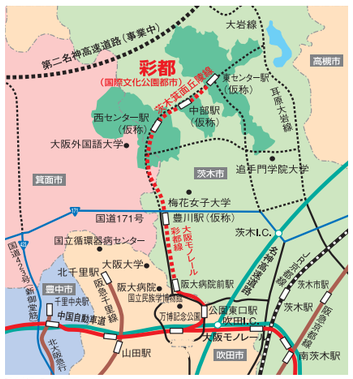
PIプロセスの位置づけ・関係図

ライフサイエンス等の科学技術振興を支える都市基盤の整備

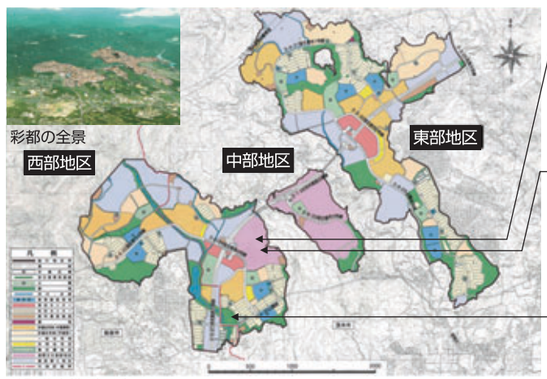
福井 | 滋賀 | 京都 | **大阪** | 兵庫 | 奈良 | 和歌山 | 三重
彩都（大阪府茨木市・箕面市）

関西の国際拠点形成を支援するため、引き続き学術研究都市（関西文化学術研究都市、神戸医療産業都市、西播磨科学公園都市、彩都(国際文化公園都市)など)の整備推進を図ります。

このうち彩都（国際文化公園都市）は、公共と民間とが協力して推進する新都市建設プロジェクトです。彩都は北大阪の丘陵地に位置し、人と自然の調和を都市形成の基本に、ライフサイエンス分野の研究開発拠点をはじめ、国際的な学術研究・文化交流拠点となることを目指しており、国際化・高齢化・高度情報化など時代のニーズに対応した都市基盤（区画整理、モノレール等）と住環境の整備を推進しています。平成16年4月には、西部地区の一部がまちびらきし、平成18年3月末時点で約770戸、2,335人が居住しており、医療基盤研究所や彩都バイオインキュベータなどの研究施設も開設され、引き続きライフサイエンスの研究開発拠点の整備も進められています。



彩都の位置



彩都の土地利用計画

医薬基盤研究所

彩都バイオインキュベータ

あさぎ里山公園

関西文化学術研究都市の支援

福井 | 滋賀 | **京都** | **大阪** | 兵庫 | **奈良** | 和歌山 | 三重
国道163号ほか

京都、大阪、奈良の三府県にまたがる緑豊かな京阪奈丘陵において、建設・整備が進められている「関西文化学術研究都市」は、東の「筑波研究学園都市」とともに、国家プロジェクトに位置付けられており、国立国会図書館関西館などが建設され、まちづくりが進められています。

「関西文化学術研究都市」へのアクセスは、平成12年4月に京奈道路が木津ICまで延伸し、また、平成18年3月27日には「けいはんな線（生駒駅～学研奈良登美ヶ丘駅）」が開通されるなど、着実に整備が行われています。

近畿地方整備局では、大阪方面からの更なる自動車交通アクセスの向上を図るため、地域高規格道路 学研都市連絡道路の整備を推進しています。

平成18年度には、国道163号清滝生駒道路の大阪府域では用地買収に着手し、奈良県域では過年度に引き続き用地買収を進める予定です。また、京都府域については平成17年9月に都市計画変更を行い、平成18年度は地元設計協議を進める予定です。

清滝生駒道路位置図

地域活性化を支援する広域連携ネットワークの形成

福井 | 滋賀 | 京都 | 大阪 | 兵庫 | 奈良 | 和歌山 | **三重**
北近畿豊岡自動車道、中部縦貫自動車道他

産業・観光等における地域ブロックの自立的な発展や地域間の交流連携を促進するとともに、交通渋滞の緩和、交通事故の減少、環境負荷の軽減、物流の効率化等を図るため、中部縦貫自動車道、京都縦貫自動車道、北近畿豊岡自動車道、京奈和自動車道など、国土構造の骨格となる広域連携ネットワークを形成する路線を、重点的かつ効率的に整備します。

平成18年度には、高規格幹線道路のうち中部縦貫自動車道、北近畿豊岡自動車道の一部区間等において開通を予定しています。

北近畿豊岡自動車道

丹波・但馬地域の道路は、峠越えの難所があるなど十分な整備ができていない状況です。

こうした丹波・但馬地域の課題を解決し、阪神都市圏との連結を強化し、産業・経済の発展を支える地方の骨幹となる道路です。

平成18年度にはこのうち春日和田山道路（24.8km）が開通する予定です。

中部縦貫自動車道

中部・関東地方と近畿・北陸地方の広域的、一体的発展に資するため、既存の国幹道とを相互に連絡して広域交通の円滑化を図るとともに、文化、観光資源を生かした地域振興や産業経済の発展を図ることを目的としています。

平成18年度には、このうち永平寺大野道路（1.6km）が開通する予定です。

中部縦貫自動車道　福井県吉田郡永平寺町諏訪間～同町谷口
【平成18年3月24日撮影】

春日和田山道路　朝来市和田山町筒江地先

春日和田山道路　朝来市山東町楽音寺

平成18年3月末現在 記載 事業箇所リスト

新規工事着手箇所
- 京奈和自動車道大和御所道路（御所区間）
- 京奈和自動車道紀北東道路
- 北近畿豊岡自動車道和田山八鹿道路

新規調査・設計着手箇所
- 北近畿豊岡自動車道八鹿日高道路
- 北近畿豊岡自動車道日高豊岡南道路（養父市八鹿町高柳～豊岡市上佐野）
- 那智勝浦道路（那智勝浦町川関～同町市屋）